

# 1 しんきん結の森・ぐるっと花笠の森【新庄】

**所在地** 新庄市五日町地内 面積：22.0ha

**協定期間** 第1期：平成22年4月1日～平成27年3月31日  
第2期：平成27年4月1日～令和2年3月31日  
第3期：令和2年4月1日～令和7年3月31日

**協定者** 新庄信用金庫、㈱山形銀行、柴草山管理組合、新庄市、NPO法人バイオマスものがみの会、山形県

**活動内容・目的**

森づくりによる二酸化炭素削減の推進・地域活性化等を目的として、「やまがた絆の森（しんきん結（ゆい）の森・ぐるっと花笠の森【新庄】）」の協定を6団体の間で締結しております。

このプロジェクトで私どもは、地域住民、企業が気軽に森づくりを行い、活動成果を実感できる仕組みを構築するために共にコンソーシアムを形成し、下記のような活動を行っております。

～令和4年度の活動より～

**「柴草山 絆の森看板周辺、ブナ植樹場所、森のホームステイ植樹場所、遊歩道全エリアの下刈り倒木撤去作業」 令和4年9月10日（土）**

平成30年10月に開催した「森のホームステイによる絆の森植樹活動」にて植樹したコナラ、ミズナラ等の場所と遊歩道の下刈りを実施いたしました。また、平成23年5月に植樹したブナ周りについても、下刈り活動を行いました。（植樹したブナは11年で高さ3mまで達し、順調に生育が進んでおります。）

昨年度に引き続き、新型コロナウイルスの影響により活動を自粛している状況が続いている中、少人数にて遊歩道の下刈り・倒木撤去活動を継続して行っております。



# 2 荘銀かねやま絆の森

**所在地** 所在地 金山町大字金山地内 面積：49.65ha

**協定期間** 第1期 平成22年4月1日からスタートし、現在4期目  
第4期 令和5年4月1日～令和8年3月31日

**協定者** ㈱荘内銀行、㈲三英クラフト、金山町、山形県

**活動内容** 実施日：10月1日（土） 参加：当行員・家族 計24名

第3期協定期間は、「森づくりをきっかけとしたSDGsの啓発・実践の場」と位置づけており、絆の森での育林作業に加え、金山町が取り組む持続可能な街づくりについての講義・フィールドワークを実施しました。

**枝打ち作業・杉の育成状況調査**

下枝や枯れ枝を次々と切り落とし整備した後、杉の育成状況を調査するため樹高や胸高直径を測定。現在の育成状況からCO2固定量を推計するなど、森林を守り育てていくことの重要性について理解を深めました。

**講義・フィールドワーク**

金山町が実践している街づくりを起点とした地域活性化についての調査・研究を解説いただいた後、実際に街中を歩き、特産である金山杉を活用した施設や住宅を視察するなど、町民一丸となって実施する持続可能な街づくりへの取り組みを学びました。



# 3 かねやま絆の森



**所在地** 金山町大字朴山地内 面積：4.38ha

**協定期間** 第1期：平成22年4月1日からスタートし、現在5期目  
第5期：令和5年4月1日～令和8年3月31日

**協定者** 富士フィルムB I山形㈱、㈲三英クラフト、金山町、山形県

**活動内容** 当社はCSR活動の一環として、2010年度より協定を締結して13年間、協定4者に参加企業を交え、多くのステークホルダーと関わりながらパートナーシップを大切に活動しています。近年は企業と地域が描く「次世代の森づくり」の可能性にチャレンジしています。第5期は、カーボンニュートラルの視点から企業と地域が取り組むCO2森林吸収量に貢献できる活動モデルとして「やまがた絆の森」と、人的資源の視点から森との関わりを通じて豊かな人間性を育む「やまがた木育」の普及活動に取り組みます。

わたしたちは協定エリア内で2タイプの杉苗を保育しています

活動14年生苗の移植とツル取り

3年後

省エネ性能UP!

省エネ機能にちなみ、CO2自体を出さないからその分、削減できるCO2が吸収できます。

2010年～2021年度の12年間で 富士フィルムB I山形の森づくりは 約10,936台の複合機が1年間に排出する二酸化炭素を吸収する活動になりました

2016年の吸収量 7,911t-CO2

2010年の吸収量 1,871t-CO2

木は、私たちが排出したCO2を吸収して、空気を清くしてくれました。私たちは省エネ性能でなるべくCO2を出さない努力を続けます。

子どもたちがリレー旗を受け取りました。

# 4 ぐるっと花笠の森【鶴岡】

**所在地** 鶴岡市羽黒町手向地内（月山やすらぎの森） 面積：11.0ha

**協定期間** 第1期：平成22年4月1日～平成27年3月31日  
第2期：平成27年4月1日～令和2年3月31日  
第3期：令和2年4月1日～令和7年3月31日

**協定者** ㈱山形銀行、鶴岡信用金庫、鶴岡市、山形県

**活動概要**

- 山形県が創設した「やまがた絆の森づくり」に基づき、県内の4信用金庫との連携による森づくり活動を5年間行います。
- 県内4カ所の「ぐるっと花笠の森」にて、植樹や下刈り等を行います。

**活動内容**

**開催日**：令和元年9月28日（土）

**参加人数**：69名

**活動場所**：月山やすらぎの森（鶴岡市羽黒町）

**活動内容**：杉林の枝打ちと林床の笹下刈り



## 5 ぐるっと花笠の森【山形】

所在地	山辺町大字畑谷地内（山形県民の森） 面積：2.5ha
協定期間	第1期：平成22年4月1日～平成27年3月31日 第2期：平成27年4月1日～令和2年3月31日 第3期：令和2年4月1日～令和7年3月31日
協定者	㈱山形銀行、山形信用金庫、山形県

**活動概要**

○山形県と山形銀行、山形信用金庫が協定を結び「ぐるっと花笠の森（山形）」を平成22年に事業を立ち上げ現在第3期に入っています（1期5年）。山形県が提唱する企業の森づくり「やまがた絆の森づくり」に参画し、森林環境の整備・保全を行い、美しい豊かな森や自然を未来に引き継ぎその活動を通じて環境貢献（CO<sub>2</sub>削減・低炭素社会）を行ってまいります。

○令和元年度は、下刈り作業と木製キーホルダーづくりを体験しました。

**活動内容**

開催日：令和元年10月5日(土)  
参加人数：52名  
活動場所：県民の森（山辺町畑谷）  
活動内容：下刈り、木製キーホルダーづくり



## 6 ぐるっと花笠の森【米沢】

所在地	米沢市万世町地内（八幡原緑地稲荷山） 面積：2.0ha
協定期間	第1期：平成22年4月1日～平成27年3月31日 第2期：平成27年4月1日～令和2年3月31日 第3期：令和2年4月1日～令和7年3月31日
協定者	㈱山形銀行、米沢信用金庫、山形県、米沢市

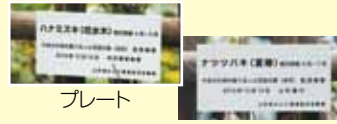
**活動概要**

○山形県が創設した「やまがた絆の森づくり」に基づき、山形銀行と県内4信用金庫との連携による森づくり活動を行います。

○県内4カ所の「ぐるっと花笠の森」にて、植樹や下刈り等を行います。

**活動内容**

開催日：令和元年10月29日(火)  
参加人数：8名  
活動場所：八幡原緑地稲荷山（米沢市万世町）  
活動内容：10月12日(土)に92名の参加にて、例年行っている下刈り・遊歩道へのチップ敷・木工クラフト・いも煮会を行う予定でしたが、台風19号の接近により、作業は止む無く中止となりました。又、令和元年度は10年目の節目の記念植樹を計画し、10月29日(火)、遊歩道沿いに、花の咲く樹木のハナミズキとナツツバキを植樹しました。



## 7 南陽・「草木の森」

所在地	南陽市宮内地内 面積：75.85ha
協定期間	第1期：平成22年7月6日～平成27年3月31日 第2期：平成27年4月1日～令和2年3月31日 第3期：令和2年4月1日～令和7年3月31日
協定者	国土防災技術㈱、(公財)やまがた森林と緑の推進機構、山形県

**活動内容**

協定第1期は、区域内の無立木地に、周辺広葉樹林から採取した山取苗の植栽と下刈等の保育作業を行い、第2期は、フルボ酸やワラビのリターによる土壌改良を行いながらコナラ・ブナ・イタヤカエデ等の広葉樹を植栽しています。

劣悪な土壌改善をねらいとして、令和元年度と3年度に新たに肥料木を植栽し、区域内の植栽は全て完了しました。植栽木の生育調査は継続して実施しています。

第3期に入ってから下刈り、クズの駆除、四阿の再塗装及び歩道の刈払いを継続して行っています。令和2年度以降はコロナ禍の中、規模を縮小して年2回開催しており、令和4年度は、スギの枝打ちや車道の洗堀防止対策を実施（止水エース新設）しました。



## 8 やまぎん蔵王国定公園の森

所在地	山形市・上市 他 地内 第1期面積：237.93ha 第2期面積：196.86ha 第3期面積：511.2ha
協定期間	第1期：平成22年9月7日～平成29年3月31日 第2期：平成29年4月1日～令和4年3月31日 第3期：令和4年4月1日～令和13年3月31日
協定者	㈱山形銀行、(公財)やまがた森林と緑の推進機構、山形県

**活動概要**

- ◆蔵王の森は豊かな水を湛えるほか、安全な生活環境、温泉、四季の自然景観など多くの恵みをもたらしています。
- ◆本事業では、当行が間伐作業の費用を助成し、(公財)やまがた森林と緑の推進機構が蔵王国定公園内などの造林地の間伐を実施しています。間伐によって森林は日当たりが良くなり、より多くのCO<sub>2</sub>を吸収できるようになるなど、森林の持つ機能を高めることができます。
- ◆また、山形県は、「山形県CO<sub>2</sub>森林吸収量認証制度」により、年度ごとに作業結果を審査しCO<sub>2</sub>森林吸収量を認証しています。
- ◆第3期は活動規模を拡大し、9年間で計3,600t-CO<sub>2</sub>のCO<sub>2</sub>森林吸収量を確保することを目標としております。



## 9 NDソフト・こもれびの郷

**所在地** 南陽市上野地内（ハイジアパーク南陽隣接地） 面積：3.0ha

**協定期間** 第1期：平成23年2月8日～平成28年3月31日  
第2期：平成28年4月1日～令和3年3月31日  
第3期：令和3年4月1日～令和8年3月31日

**協定者** NDソフトウェア㈱、南陽市、山形県

### 活動目的

「森から生まれたものは森に帰す、森で使う」をコンセプトに、森の恵みを有効活用しながら、こもれび溢れる癒しの空間、また誰もが気軽に訪れられる里山を目指しております。

- ①森づくりによって、地域の環境保全に貢献する
- ②森づくりを通じて地域との絆を結び、共に地域の発展に貢献する
- ③社員自らが地域の環境保全に積極的に取り組み、環境先進企業として活動する

### 活動内容

今年は天候に恵まれ、予定していた活動日は全て活動が行なえました。

今年は新しい活動を行なおうと思いましたが、「そもそも森林整備というものは同じ活動の地道に積み重ねていくものだ」と考え直し、これまでとほぼ同じ活動内容となりました。ただ、新しい試みとして、夏場は朝7時から9時までの活動とし、調理メンバーが飯ごうでご飯を炊いて、活動後に皆で朝ごはんを食べましたが、大変美味しく大満足でした。

今後、新しい森林所有者である四季南陽様の動向次第では活動内容が変わるかもしれませんが、今はこれまで通り、当初の目標である癒しの里山を目指して頑張ります。

- 4月16日（土）現場の下見、ゴミ拾い 参加者7人
- 5月21日（土）草刈り、歩道整備、倒木処理 参加者8人
- 6月18日（土）水路補修、草刈り、歩道整備 参加者6人
- 7月23日（土）草刈り、歩道整備、倒木処理 参加者11人
- 8月27日（土）草刈り、歩道整備、枯損木処理 参加者7人
- 9月17日（土）草刈り、歩道整備、枯損木処理 参加者7人
- 10月15日（土）草刈り、歩道整備、倒木処理、芋煮会 参加者8人
- 11月19日（土）歩道整備、枯損木処理、焼き芋 参加者5人



## 10 おーばん琴の森

**所在地** 尾花沢市大字尾花沢地内 面積：10.0ha

**協定期間** 第1期：平成23年2月8日～平成28年3月31日  
第2期：平成28年4月1日～令和3年3月31日  
第3期：令和3年4月1日～令和8年3月31日

**協定者** ㈱おーばん、尾花沢市第1財産区、山形県

### 活動目的

「おーばん琴の森」の名称は、弊社が応援している佐渡ヶ嶽部屋のしこ名の「琴」を1文字頂き、地域の皆様に「小鳥のさえずるいこいの場」を目標に命名致しました。

- 森づくり活動を通じて、社員とお客様、地域住民との交流を図っていきます。
- 森づくり活動を通じて、企業としての社会貢献(CSR活動)を図っていきます。
- 森づくり活動を通じて、地域活性化および、環境保全などに取り組むことでより広角的な地域貢献を図っていきます。
- 森づくり活動や地域との交流などを通じて、参加した従業員やお子様たちのマインド育成を図っていきます。

これからも、尾花沢の「いこいの場」になる様参加者と一緒楽しい活動を進めてまいります。

### 活動内容



第2回 令和元年7月27日(土)  
琴の森で宝さがし  
参加61名(スタッフ含む)



第1回 令和元年5月18日(土)  
桜の植樹とミニ琴の森製作  
参加73名(スタッフ含む)



第3回 令和元年9月28日(土)  
琴の森のエコバック製作  
参加57名(スタッフ含む)

## 11 山形県トラックの森

**所在地** 山辺町大字畑谷地内 面積：2.67ha

**協定期間** 第1期：平成23年2月8日～平成27年8月31日  
第2期：平成27年9月1日～令和2年3月31日  
第3期：令和2年4月1日～令和7年3月31日

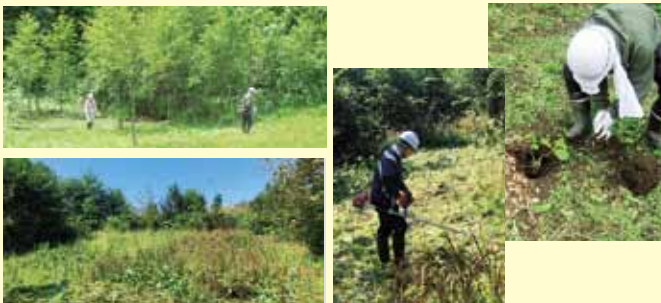
**協定者** (公社)山形県トラック協会、畑谷地区23名共有地、山形県

### 団体紹介

公益社団法人山形県トラック協会は、日本経済の物流を担っている事業者団体です。事業の性格上、二酸化炭素の排出は避けて通れない状況であり、「社会と共生」を図ることを事業理念に置き、交通事故撲滅はもちろんのこと、環境対策も重要な事業と位置づけ取り組んでいます。

### 活動内容

平成17年から畑谷地区内県民の森隣接地に土地を借り受け、各関係機関団体の支援・指導を受け、2.75haの土地に約7,000本の広葉樹の苗を植樹しました。今年は、昨年補植したしたブナ、ミズナラ、トチノキ等がうさぎ等の小動物に芽を食べられ大分枯れてしまった状況となっていましたので、6月に補植及び下刈りを行いました。また、8月、9月にも下刈りを行っております。今後も、豊かな森づくりを通じて、CO2削減等、SDGsに貢献する活動を行ってまいります。



### 活動を行ったの感想

補植事業や下刈り作業等SDGsの達成に貢献する活動を行っていかたいと思います。

## 12 JTの森 鶴岡

**所在地** 鶴岡市下川地内 面積：25.33ha

**協定期間** 第1期：平成21年4月1日～平成26年3月31日  
第2期：平成26年4月1日～平成31年3月31日  
第3期：平成31年4月1日～令和6年3月31日

**協定者** 日本たばこ産業㈱、下川生産森林組合、鶴岡市、山形県

**整備委託** 出羽庄内森林組合、社員ボランティア等の作業を含む

### 活動目的

「JTの森 鶴岡」は、地域人々の暮らしや農地・景観を守る砂防林として、効果を高める活動に取り組んでいます。この地を訪れた方々が、森林と親しみ森の役割が理解できる環境保全林づくりを目指して、地元の方と協働で植栽や保全・育成等の森林整備に取り組んでいます。

### 活動内容

令和4年7月9日(土)、17回目を迎える活動には、地元関係者やJT社員及びJT招待の方々、緑の少年団はじめ鶴岡市より招待の一般市民の方、県内の学生など、約130名が参加しての活動となりました。主な活動として、クロマツの除伐、枝打ち、下草刈りの他、苗木を強風から守るための防風柵の作成を実施しました。また今回は、山形大学農学部学生による、環境保全に関する講義も開催していただきました。子どもにも理解できる内容、発表となっており、また子どもたちだけでなく、参加した大人たちも、保全活動の意味や地元の自然を知る良い機会となりました。

